

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	日本の「多文化」政策を問い直す (Reconsidering Japan's 'Multicultural' Policy)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	自国中心主義を超えた多様な視点から		
担当者名 (Instructor)	小林 真生(KOBAYASHI MASAO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2200	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

この科目は、立教大学平和・コミュニティ研究機構の提供科目のひとつである。日本の多文化政策の実情について、「移民社会」「日本社会」「地方自治体」「日本政府」それぞれの視点から捉える能力を身に付けることを目標とする。

This course is one of the subjects offered by the Rikkyo Institute for Peace and Community Studies. The purpose of this course is to acquire the ability to capture the reality of Japan's multi-cultural policies from the perspectives of the immigrant society, Japanese society, municipal government, and Japanese government.

授業の内容(Course Contents)

21世紀に入って以降、注目され続けている多文化社会が形成されるまでの経緯を「歴史」「それぞれのエスニックグループ」「日本社会の認識」といった側面から捉え直した上で、政策上の変遷と課題を解説する。

We will recapture the history of the creation of a multi-cultural society, which has been the center of focus since the beginning of the 21st century, from the aspects of history, individual ethnic groups, and recognition by the Japanese society. We will also cover the history and issues concerning the multi-cultural policies.

授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション：日本が移民社会となっている事例を紹介しつつ、この授業の意義や目的を解説する。
2. 歴史：近代以降の日本がどのように海外からヒトや文化を反発と共に受け入れてきたのかを解説する。
3. 多文化事例①：在日コリアン・ニューカマー・韓国人の来日の経緯と実情について解説する。
4. 多文化事例②：日系ブラジル人の来日の経緯と実情について解説する。
5. 多文化事例③：フィリピン人の来日の経緯と実情について解説する。
6. 多文化事例④：中国人の来日の経緯と実情について解説する。
7. 多文化事例⑤：東南アジアや南アジアの人々の来日に至る経緯と実情について解説する。
8. 多文化事例⑥：中東やアフリカの人々の来日に至る経緯と実情について解説する。
9. 技能実習制度：10万人規模で日本で暮らしながら「顔が見えない」技能実習制度の実情と政策課題について解説する。
10. 対外国人意識：日本社会の外国人に対する意識の底流に何があるのかを解説し、その上で議論を通じた理解を深める。
11. ヘイトスピーチ：東アジアの人々に対する嫌悪を露わにする一部の行動や、海外の事例などを解説し、その上で議論を通じた理解を深める。
12. 多文化政策①：地方自治体の多文化政策への取り組みについて解説する。
13. 多文化政策②：日本政府が全国一律で行う多文化政策への取り組み、及び課題について解説する。
14. まとめ：本年度において注目された事例を紹介・解説し、その上で議論を通じた理解を深める。

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

授業時間外の学習に関する指示は、必要に応じて別途指示する。

成績評価方法・基準(Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(60%) / 小テスト(40%)

テキスト(Textbooks)

1. 駒井洋監修・小林真生編集、2020、『変容する移民コミュニティ—時間・空間・階層』、明石書店 (ISBN:9784750350325)

参考文献(Readings)

1. 移民政策学会設立10周年記念論集刊行委員会編、2018、『移民政策のフロンティア—日本の歩みと課題を問い直す』、明石書店 (ISBN:9784750346526)

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

【授業形態】

- ・PowerPoint を使用した講義形式で、映像資料なども適宜活用する。
- ・授業では学生への質問も活発に行うので、積極的な受講態度を期待する。

【フィードバック】

- ・小テストの内容および重要と思われる質問については、次回授業開始時にフィードバックを行う。

注意事項 (Notice)